

会 議 録

- 期 日 平成 31 年 4 月 22 日（月）18 時 00 分～18 時 30 分
- 場 所 湖西市防災センター 2 階会議室
- 会議内容 湖西市交通安全対策委員会（春の運動）

○内容

1 委員長あいさつ（湖西市長）

- ・今年度から委員の負担軽減のため、人数の見直しを図ったが、早朝一斉街頭指導については、今まで通り参加してもらう。
- ・4月6日から始まる春の全国交通安全運動についての説明がある。
- ・先週から東京や神戸では、痛ましい交通事故が発生している。
- ・湖西市では、昨年1月3日から交通死亡事故は発生しておらず、2月には交通死亡事故ゼロの日が400日を達成し、表彰を受けた。
- ・交通死亡事故ゼロの記録が1日でも長く続くよう、関係機関と連携し交通安全活動を推進していきたい。

2 湖西警察署長あいさつ

- ・市内の交通事故情勢については、件数 89 件、前年同期比－5 件、死者 0 人、前年同期比－1 人、負傷者数 129 人、前年同期比＋2 人。
- ・県内では、件数、負傷者数ともに減少しているが、死者数は 7 人増加している。
- ・市内の事故の形態をみると約 6 割が追突事故が多く、いかに追突事故を減らしていくかが大きな課題である。
- ・ゴールデンウィークになると運転する機会も増えるため、追突事故等が増えることが懸念される。
- ・湖西市民の方が、市内ではもちろんだが、市外に出ても、交通事故の当事者とならないように危機感を持ってもらうような指導・広報・啓発を実施していきたい。

3 議題

- ・「春の全国交通安全運動」湖西市実施計画について報告。各委員了承。

（質疑・意見）

（委員）追突事故を防止するためにはどのようなことに気を付けてもらえばよいか。

（署長）スピード、車間距離、わき見に注意してもらいたい。追突事故の原因の多くはわき見運転であるが、わき見運転の原因は景色に見とれていたのか、携帯を使用していたのか、カーナビを操作していたのか様々である。運転に専念してほしい。

（委員）地域の方々に広報する際にそのように呼びかけていきたい。

（委員）自治会別の無事故無違反コンクールは、自治会に浸透していないところもあるため、自治会としても会議の場で説明広報していきたい。

4 閉会